

山口県にある『つくれる文房具店』ではじめてのワークショップ

ちっちゃなワクワクを毎日彫りつけて数年が経ち、かわいいモノ好きのフォロワーさんがたくさん見に来てくれるようになった頃。ある文房具店さんとご縁があり「消しゴムはんこのワークショップをしませんか」と声をかけていただきました。これが山口県にある『つくれる文房具店 木阪賞文堂』さんでした。幅広い文房具を取り揃えているお店で、スタッフのみなさんもすごく意欲的でたくさん刺激を受けました。ワークショップを主催者とお客さんと作家がいっしょになってつくることの楽しさを教えてくれたのも木阪賞文堂さんです。この出会いがなかったら作家になっていなかったかもしれません。いまでもわたしにとってとても大切な文房具店です。

ちっちゃなワクワクエッセイ

うれしすぎる本の出版

そしてブログを見てくれた出版社の人が「かわいくって真似できそうな消しゴムはんこ」と共感してくださり、本の出版のお話まで飛び出しました！

本は文房具と並ぶくらい大好きで、母も文房具と本だけは惜しみなく買ってくれていたと思います。新しい本を開くと紙とインクのおいにとっても癒されて、やっぱりワクワクしちゃうんですよね。

出版の話をついた時には「えっ！ わたしが？ ほんとうにいいの？」とキツネにつままれたようでした。

消しゴムはんこの本を最初に発行したのは手芸や工作などを多く出版されている会社さんで、追いつけですぐに学習雑誌で知られている出版社さんからも出していただきました。



初めての
がウケ
本を出
ディア
がすこ

わ
イ
ち
が
「m
は
し
作

イラストの

玄光社

「あ、これにイラスト描いてみようかな」
たのが大量の紙のコースター。買って帰ってすぐに絵を描いてみると、意外にもわたしの描く小さなイラストがきれいに収まるぴったりサイズ！ それにすっかりハマってしまったわたしは、毎日1枚ずつコースターにイラストを描きまくってしま